

おりーぶだより

今月の行事

8月8日(土)
午後2時～

第15回
家族親善夏祭り



お盆の由来

ご先祖を供養する大切な年中行事として毎年迎えるのが「お盆」です。お盆はサンスクリット語の「ウラムバナ」という言葉を漢字で音写した「盂蘭盆会」と「ぼんえ」（逆さ吊り）の略で使われます。

「お盆」として使われるようになったのは、「お盆」にお供え物などを飾り、先祖の霊をもてなすことからとされています。

お盆にきゅうりとなすに割り箸を刺し、馬と牛に見立てたものを作る由来は、よみがきゅうりの馬に乗って早くから来るように、また名残惜しい乗ったのゆからなすの牛に乗ったのゆつくり帰るといっつた願いをこめたいです。



新人職員 紹介

質問内容

①血液型②趣味③抱負



成田さん

村田さん

なりたしおり

成田志織さん

①A型(おおざっぱな...)
②音楽鑑賞や買い物
③まだまだ未熟ではありますが、笑顔で明るく元気に、皆様に頼っていただけるように精一杯頑張っていきたいと思っております。

むらた ちか

村田千景さん

①AB型
②音楽鑑賞
③笑顔を大切に頑張ります。

先輩職員から一言

二人ともユーモアがあり、素直でとても頑張り屋さんです。どうぞよろしくお願ひ致します。



施設行事

七夕



7月7日七夕が行われました。職員が由来を説明し、ご利用者の書かれた短冊を紹介し、みんなで歌を歌ったりと楽しい時間を過ごしました。



おめでとう



介護職員の水戸孝之さんと、鳴海由里子さんが7月25日結婚しました。おめでとうございます。どうぞ幸せなご家庭を築いてください。皆様、これからも幸せなお二人にエールをお願いします。

今月の健康一口メモ

熱中症とは

高温、多湿、風通しが悪いなどが要因で、起こりやすいと言われています。

一つ目は熱射病

体内に熱がこもり、体温調節がなくなる症状で、体温40℃以上になったり皮膚の紅潮けいれん、昏睡など死病率が高いため救急救命治療が必要となります。

二つ目は熱疲労

高温多湿で多量の汗をかいたのに、塩分、水分を補給しなかったため、高張性の脱水をおこしたもので、早目の医療機関の受診が必要です。症状はのどの渇き、疲労感、吐気、めまい、失神です。

三つ目は多量の汗をかき、水だけの補給で起こる(身体の塩分不足)低張性脱水です。症状はけいれん、筋肉痛、吐気、腹痛、めまいです。

《私たちに出来ること》

日陰の涼しい所へ連れて行く。衣類をゆるめ、身体の中の風通しを良くする。冷たいもので冷やす。糖分、塩分のふくんだ水分をとらせる。(糖分を含んでいると水分が吸収しやすくなります)

※アルコールはダメ ※口の渇きが感じられる時は500ミリ以上も脱水が起きています ※水分がとれない時(飲み込めない時)はかなり重症です。

予防は？家の中にも30分ごとに、水分補給を一口でも二口でもとることです。

